

【第4回】11月20日（日）13:00～16:00

## 見たり 観たり つくったり 2022

「わたしがつくったものを見て見て」

「みんなのつくったものが観たい」

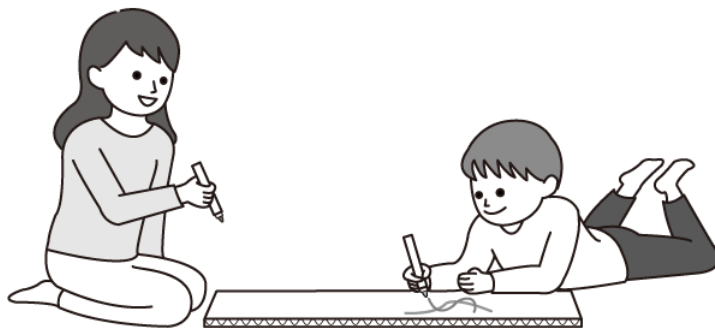
「みんなと一緒につくりたい」

こんな人たちの集まる場が新潟青陵大学・短期大学部のキャンパスにはあります。  
自慢の作品を持ち寄ってもよし、制作する楽しさを味わってもよし、  
表現活動を介した「主体性」「再現性」「継続性」について探ってみませんか。

制作にはダンボールとポスカを使用し、障がいのある方もない方も自由にラクガキができるスペースをご用意してお待ちしております。

なお、持ち寄っていただく作品は、絵に限らず写真や手芸作品等、種類は問いません。  
展示スペースをご用意しますので、ぜひたくさんのお持ち寄りください。

車いすやストレッチャーを利用する方にも来場していただきやすい会場設営を心掛け、皆様をお待ちしております。



- ◆会場：新潟青陵大学・短期大学部 ◆定員：なし ◆講座申込締切：11月9日（水）
- ◆対象：障がいの有無に限らずお子さまから成人の方までどなたでもお気軽にご参加ください
- ◆参加費：無料 ◆保育サービス定員：5名 [申込締切 11月1日（火）]
- ◆時間：13:00～16:00の間でお好きな時間にお越しください ※制作希望の方は15:30までにお越しください

【ファシリテーター】福岡 龍太（新潟青陵大学短期大学部 幼児教育学科 准教授）

専門は芸術実践支援。障がい者が自らペンを手に取りたいような表現環境の追及を行っている。また、保護者等、支援者との交流を深めながら、芸術実践支援のあり方について試行錯誤も重ねている。